

令和7年12月21日執行

旭市議会議員一般選挙公報

旭市選挙管理委員会

前に進みます。誰にも忖度しないかせこうき

海・田んぼ・川に囲まれた三川で育ち、このまちの空気と人の温かさに支えられてきました。
人口減少、産業の後継ぎ不足、災害対策…。旭は今、大きな転換点にあります。
だからこそ、「守るべきものは守り、変わるべきものは変える」
若い世代として、覚悟をもって前に進みます。三川から、旭を。そして日本を強くする。

かせこうきプロフィール】平成8年三川後地区生まれ、三川小一飯岡中卒業・消防団第4中隊第3分団2・ブリーダー業・旭市三川在住

（5）行政改革との連携強化（取り組み）
（4）子育て支援（空き家活用）
（3）地域活性化（地域の技術承継支援）
（2）農業・漁業の再生（食の誇りを未来へ）
（1）防災強化（海と大地を守る）
① 防潮・避難インフラの強化
② 農業・漁業者の避難体制づくり
③ 文化・暮らしの継承
④ 若者が残る、帰つてくる旭へ
⑤ 地域の活性化（地域の技術承継支援）
⑥ 伝統を「残す」ではなく「受け継ぐ」
⑦ 本物の食で稼げる旭へ
⑧ 地域を守る覚悟」を形に
⑨ 野菜・水産物のブランド化
⑩ 加工品開発・販路拡大（輸出含む）
⑪ 災害情報のデジタル化
⑫ 高齢者など要配慮者の避難体制づくり
⑬ 祭り・地元行事の支援
⑭ 土学・地歴史の教育充実
⑮ 景観・集落文化の保全
⑯ 若手農業者への支援
⑰ 本物の食で稼げる旭へ
⑱ 旭で生きるって、なんかカッコいい
⑲ そんなまちづくりを
⑳ 旭で生きるって、なんかカッコいい
㉑ そんなまちづくりを
㉒ 旭が強くなることは日本が強くなること
㉓ 行政改革で旭を強く
㉔ 旭の強さを活かした産業連携
㉕ 旭が強くなることは日本が強くなること



かせこうき5つの柱
二十九歳で完全無所属の
かせこうき

さきやまはなえが描くこれからの旭市

- 子どもの権利が尊重されるまち
- 誰もが役割とつながりを持つ共生のまち
- 子育て世代が安心して暮らせるまち
- 誰もが声を届け、力を發揮できるまち
- 命と暮らしを守る安全と医療のまち

4年間の通知表をいただく気持ちで、3期目に挑みます！



プロフィール

～ママだから共に描けるこのまちの未来～
平成元年 東京都文京区生まれ。8歳より旭市（旧海上町）で育つ。
県立桃子商業高校。政党無所属。現職最年少。
子育て真っ最中のワーキングマザーとして、子育て世代の当たり前の視点を議会に持ち込み、4年間で成績・実績40以上。
若さと政策実現力、全国のネットワークを活かし、市政を前に進める。
全国若手議員の会：R5-6年度 事務局次長/R6-7年度 千葉エリア代表。



これまでの主な実績

- 病児保育拡充（発熱している子も預けられる保育室設置）
- 女性のデジタル人材育成事業（女性の働き方の選択肢を増やす）
- 小児・産科オンライン医療相談（小児科不足による不安解消）
- 防災情報の発信スピード向上（津波警報も緊時に発令可能に）
- 放課後児童クラブの質向上（R8年度から民営委託決定）
- 高齢者外出支援サービス事業改善（片道2千円→上限撤廃など）



さきやまはなえ
36歳
無所属



宮内たもつ
元気な
さらなる旭
飛躍！



かたぎり文夫
かたぎり文夫

6期22年!!

バツグンの経験と実績！



目配り
気配り
心配りの市政を！

①給食費の完全無償化

令和7年より学校給食の
完全無償化が実現！

②物価高騰対策の実施

地方創生臨時交付金を活用した
家計応援商品券を1世帯10,000円配布。

～希望の旭へ。未来ビジョン～

“食の旭”

安心・安全で
子育てしやすい
旭を！

福祉の充実で
健康第一の
旭を！



伊藤ふさよ
公明党公認

宮内たもつの取り組み

- 震災からのさらなる復興
- 農業生出額全国5位を誇る旭市農業のさらなる発展
- 子育て支援と教育環境の整備
子どもたちが健やかに生活できる環境づくりを市政に届けます
- 医療と福祉の充実
旭中央病院を中心とした新たな拠点づくり
- 再生資源エネルギー（洋上風力発電）の旭市沖への誘致と推進
- 漁業・観光と防災を
踏まえた海業（うみぎょう）への取り組み

現在

- 旭市商工会理監事
- 文教福祉常任委員会
- 旭市光陽物産協会副会長
- 旭市光陽物産協会飯岡支部長
- 千葉県立旭農業高等学校同窓会会長
- 玉崎神社氏子総代会長
- 昭和24年9月生まれ
- 飯岡小・飯岡中・県立旭農業高等学校卒業
- 県立旭農業高等学校PTA会長
- 旭市議会議員副議長
- 建設経済常任委員会委員長
- 議会便り編集委員会副委員長
- （社）旭青年会議所副理事長
- 飯岡町野球協会会員
- 飯岡町体育指導員
- 飯岡町消防団分団長（16年在籍）
- 第43代飯岡ライオンズクラブ会長
- 旭市農業委員（3期）
- 旭市秋園区区長
- 旭市園芸教室講師

略歴

- 飯岡町野球協会会員
- 飯岡町体育指導員
- 飯岡町消防団分団長（16年在籍）
- 第43代飯岡ライオンズクラブ会長
- 旭市農業委員（3期）
- 旭市秋園区区長
- 旭市園芸教室講師

『来た道』(こども)と『これから行く道』(高齢者)を守る、自分ごととして。

「自分ごと課」設置



食育と命の教育

旭は農業生出額が全国屈指のまち。たくさんの命をいただいて、成り立っているまちだからこそ、食糧安全保障も含めた食育と、命の大切さ、命を守ること、地球を守ることを、みんなで学び合う。

「大原幽学中学校」創設

「国家戦略特区」活用

防災避難計画の見直し

高齢者・要支援者は迷やかな避難が難しい。市民個別避難カルテを構築し、避難での問題点をあげて出し、「つながりでんじ」教育、避難タワーの設置、避難路の拡充、津波対策ドローンの活用等、早急に取りかかる。

コミュニティバスの無料化

バスを走らせる経費は、年間8000万円。利用者からの収入は年間800万円。満席で走っても、空っぽで走っても、8000万円かかるのなら、利用者負担を無にして、バス停をスーパー、学校、公民館、文化公園、公園前にすれば、まちの活性が動く。減災計画2500万円の内残り4年分の予算で、バス運賃収入(年間800万円)の少なくとも半分は貯まる。コミュニティバス無料化の実証実験をしながら、市内経済活性化、高齢者の外出支援、部活動移動支援ができる。

プロフィール

- 日本女子大学英米文学科卒、同年私立保育園開園(浦安市)
- 浦安青年会議所会員、浦安シーサイドライオンズクラブ会員
- 4期14年浦安市議会議員、元旭市議会議員、旭こども応援隊 員員

公式サイト
asahi-nigawai.net

活動報告ブログはこちら



戸村ひとみ
無所属

実りある旭の創造

- すべての市民が“いきいき”“のびのび”と活躍できる市政を目指します。
- | | |
|--------------------------------------|--------------------------------------|
| 産業 旭の基幹産業(農漁工商業)
雇用を充実させます | 福祉 充実した子育て支援の推進 |
| 観光 地元の産業を活かした
観光ネットワーク化の推進 | 教育 教育環境を整えることこそ
まちづくりの源点 |
| 医療 旭中央病院を核に
安心して暮らしていくまち | 防災 地震・津波など災害に
強い街づくりを推進します |



かたぎり文夫
かたぎり文夫

教育 子どもたちの未来を守る

私は元中学校の英語教師として、子どもたち一人ひとりの可能性を信じてきました。教育は、まちの未来をつくる最大の力です。

先生が誇りを持って教え、子どもたちが夢を語れる環境を整えることこそ、旭の発展の土台になります。

財源 健全な基盤を築く

夢や理想を語るだけでは、実現できません。教育を支えるのは、安定した財源と責任ある行財政運営です。私は市議会で、無駄を省き、必要なところにしっかり投資する「見える行財政」を一般質問を中心に推進します。

未来にツケを残さない旭を、必ずつくります。

夢ある旭 誇りを持てるまちへ

教育を力に、財源を支えに…その先に広がるのは「夢ある旭」です。子どもから高齢者まで、誰もが「このまちに住んでよかった」と心から言える旭。文化も、産業も、観光も、人を大切にする教育から育ちます。

私はその先頭に立ち、皆さんと一緒に「誇れる旭」の実現に尽力します。

伊場てつや プロフィール

- 千葉県立長生高等学校卒業
- 大東文化大学国語学部英語学科卒業
- 英国エジンバラ大学インテンシブコース修了
- 伊場てつや

財源を力に
夢ある旭へ！

- パラグアイ・スマシアン・日本人学校教諭
- 千葉県内公立中学校英語科教諭
- 千葉県立長生高等学校卒業
- 千葉県立長生高等学校英語科教諭
- 伊場一中・旭二中・海上中・佐島中ほか教諭



伊場てつや
無所属

市政チャレンジ
よしお5つのパワー！



雇用の安定を目指し、
心豊かなくらしの実現を
目指します
命をあずかる
現場中心の地域医療
安心・安全な、
まちづくりを目指します
市政の発展をめざして
家庭・学校・
地域の連携

宮沢よしお プロフィール

昭和30年2月27日生まれ
旭市スポーツ協会【会長】
旭市議会議員【副議長】
元飯岡町青年会【会長】
元飯岡小学校PTA【副会長】
元飯岡中学校PTA【会長】
元飯岡中学校PTA【会長】
元飯岡町バスケットボール協会【会長】

スポーツを通じて、
ふれあい、絆を大切に、体やかで
元気な子供たちを育みます。



宮沢よしお
みやざわ
よしお

- 千葉県立桃子商業高等学校卒業
- 旧千葉町民生委員（主任児童委員）
- 旧千葉町青少年相談員 会長
- 旧千葉町中央小学校PTA 会長
- 旧千葉町青年部 部長
- 元旭市議会 副議長
- 前旭市スポーツ協会 会長

令和7年12月21日執行

旭市議会議員一般選挙公報

旭市選挙管理委員会

「ずっと住み続けたい旭」を未来へつないでいくため、ちの昌文は、テーマ別の課題解決を提言してまいります！

①女性支援として、官民協働での「旭市女性パーソナルサポート事業」を展開いたします。具体的には、母子・父子自立支援員を兼務していない女性相談支援員を、複数配置し、相談から支援までを女性相談支援員が一貫して関わることにより、女性の権利を擁護いたします。また、民間業者と連携することにより、「短期宿泊事業」や「中長期の自立支援事業」などを円滑に進めてまいります。

②「就職氷河期世代の支援」を実施いたします。具体的には、千葉労働局と提携し、就職スキルをテーマにした「再就職セミナー」を旭市役所で開催いたします。

③「農家の皆様の負担軽減」を図ります。具体的には、旭市で水田の乗用型除草機を購入し、農家の皆様に使っていただこうことで、水稻の有機栽培を後押しします。また、田起こし、育苗、代かき、田植えの手間が省け、コストダウンが期待できる「初冬直播き栽培」の導入に向けた勉強会を開催いたします。

④「若者の皆様の皆様が、旭市内の企業や事業所に就職した場合、企業版ふるさと納税を財源の一部とし、奨学金返還の半額（上限100万円）を旭市が負担する「旭市奨学金返還支援事業補助金制度」を新たに立ち上げ、若者の皆様の旭市の就業促進を図ることにより、旭市へのUターンを推進してまいります。

⑤旭市の「中小企業支援」を実施いたします。具体的には、認定されるなど、中小企業経営強化税制による即時償却を受けられたり、所得拡大促進税制が上乗せされたり、M&Aに係る税負担の軽減が受けられる等のメリットがたくさんございます、「経営のパスポート」とも言われる「経営力向上計画」の策定支援の斡旋を行います。

旭市の皆様からのご意見、ご要望は、お気軽に寄せください。
ちの昌文 〒289-2512 旭市東足洗925-6-102
連絡先 電話 090-1239-4754 Mail: meikun.chino@gmail.com



ちの
昌文
48歳
候補者名

農業後継者対策

旭市の基幹産業である農業の振興と育成に努めます。若い後継者が育つように、さまざまな制限を見直して、補助金支給の対象を拡充することを提案しています。

生活道路の整備拡充

旭市の市道で、合併時から引き継いだ生活道路では未舗装の箇所がまだあります。道路側溝がないなど、いわゆる未整備な状況にあるところも存在しています。

わずかに幅員が足りないというだけで舗装ができないという点では理不尽といえます。毎日住民が利用する生活道路および排水については多面的に検討を加え、早急に整備していくべきです。

安心・安全な街づくり

近頃テレビや新聞等でニュースを見ていると、交通事故や犯罪事件の解決に防犯カメラが大変役立っていることが分かっています。

これまで私が議会の一般質問で訴えて、それが反映されてきていますが、さらに推進されるよう働きかけていきます。

農作物等の被害だけでなく、命にも関わる問題です。
道路にはみ出た樹木の伐採に助成金を！
イノシシの被害に早急な対応策を！



木内
きんいち

高すぎる国保税の大幅引下げを

日本共産党は103年の歴史をもち、平和のために命かけた政党です。

①介護タクシーの利用料助成
②介護タクシーの運行地域拡大
③旭農高南側の道路拡幅もなんく完成
④デマンドタクシーの運行地域拡大
この4年間、市民との協力で実現できました
①給食費の完全無料化
2億3500万円の予算が計上され、今年度から無料化が実現。昨年3月議会で市長は、「595筆の署名を頂戴した」と答弁。計1500筆の署名が大きな力になっています。



まつ
木
源
太
郎
日本共産党
候補者名

とこよだまさきの5つのまちづくりビジョン

ビジョン1 儲かる産業、儲かる農産業の創出を目指します

ビジョン2 人口減少を絶対にストップ！

ビジョン3 防災力の強化によって市民の生命、身体、財産を守ります

ビジョン4 特別支援学校や支援学級の教育環境の充実を目指します

ビジョン5 高齢の方の安全安心な生活を担保します

とこよだまさき プロフィール

旭市に暮らして良かったと思えるまちづくり 昭和48年12月16日生まれ（51歳）旭市生まれ旭市育ち

上記の政策の具体的な詳細はホームページをご覧ください

Instagram Facebook
日々の活動はSNS更新中！



と
こ
よ
だ
まさ
き

「任せてください」心の通った街づくり 農の現場から未来を創る

遠藤やすあきのプロフィール

●昭和26年1月1日生まれ
●千葉県立銚子商業高等学校第59期卒業
●昭和47年から旧千葉県経済運動員
●第9期日干潟町青少年相談員
●平成16年第18期日干潟町農業委員
●平成17年7月第1期～第4期旭市農業委員
第4期農業委員会会長
●前千葉県干潟土地改良区理事
●旭市議会議員
総務常任委員会委員
●旭市遺族会副会長
●干潟地区遺族会会长



皆様の暮らしを守る5つの重点政策

- 【過疎対策】
・移住・定住しやすい環境づくり
・生き家活用で地域に生きる力を創出
・若い世代が住み続けられる干潟へ
- 【農業の力を取り戻す】
・若手、新規就農者の支援強化
・農機具、設備導入の購入補助
・農地保全、土地改良を着実に推進
- 【子育て支援】
・子育て支援の充実
・地域ぐるみの見守り体制
・放課後、休日の預かり環境整備
- 【中央病院を中心とした拠点づくり】
・医療、福祉、子育てを一体とした整備
・高齢者と子育て世帯を支えるサービス
・地域交通との連携
- 【インフラ整備】
・生活道路の補修、改良
・雨の日も安心できる道路整備
・学校跡地を地域のために有効活用



遠
藤
やす
あき
候補者名

夢と希望のあるまちづくり

①子育て支援・青少年育成

②若い世代が旭に住みたいと思えるまちづくり
③農業・漁業・地場産業の振興
④健康・福祉の充実

第三期旭市農業委員会

第四期旭市農業委員会広報委員長

F.C.あさひ終身名誉顧問

矢指中部環境保全会代表

旭市花卉生産者協議会(FGA)監事

J.A.あさひみどり花卉部会長



平山
きよみ
ひら
やま

- ①無駄遣いを監視
- ②政策の提案
- ③自ら動いて市を盛上げる
- ④情報発信
- ⑤国、県にパイプを作る
- ⑥住民と交流



永
井
孝
佳
候補者名

現場で感じた市民の想いを議会で提言

1. 将来を見据えた学校再編

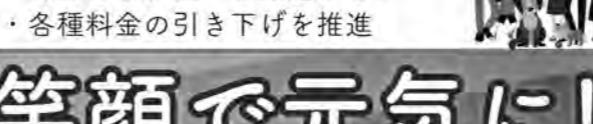
- ・子ども達の教育環境と地域の実状を鑑みる
- ・少子化が進行する地域には素早い財源投入
- ・教育委員会と意思疎通を図り学校統廃合を支援

2. 旭市の更なる飛躍のために

- ・公共施設を再構築して地域構造の最適化
- ・健全な財政運営に向けた自主財源の確保
- ・地域の課題を把握してメリハリある財源配分

3. 税金の使い道に物申す

- ・税金の使い道を調査研究
- ・税金のムダ遣いを見逃さない
- ・各種料金の引き下げを推進



活動を報告しています



林
はる
みち
ひ
や

令和7年12月21日執行

旭市議会議員一般選挙公報

旭市選挙管理委員会

新しい政治への挑戦！旭市から日本を変える

子供たちの未来のために

- 子育て世代の声を丁寧にお聞きし、安心して子供を育てられる環境をつくります。
- 児童手当の拡充をはじめ、家計の負担を減らす政策を進めます。

市民と共に働くまち

- 市民の声を丁寧にお聞きし、行政に届けます。
- 市民の皆さんと共に政治を学びながら歩んでいきます。

聞かれた誠実な政治

- わかりやすい情報発信で信頼を築きます。
- 清潔で誠実な政治を実践します。

**政治に参加しよう！
旭市に参加しよう！**

旭市民ファースト！



かなおわまさや
29歳

声を力に 解決力

私は常に市民と同じ目線で市政に接し、この街を人々が集まり住んでみたくなる街、住んで良かったと言われる街、笑顔があふれ活気に満ち、全国に誇れる街『旭市』とすべく全力で努力いたします。

- 一、伝統継承
- 一、雇用の確保
- 一、子育て支援
- 一、地域振興
- 一、安全・安心なまちづくり

この度、旭市議会議員選挙に立候補いたしました飯嶋正利でございます。私は四期十六年、旭市議会議員として旭市の発展に努めてまいりました。立候補にあたり、次の事を実現に向け努力することをお約束いたします。



飯
い
島
じま
正
まさ
利
とし
六
一歳

1 食と健康、環境問題

2 農業の未来、食糧自給率

3 地域の繋がり、地域の守り

市政への理念

「明るい旭市の未来へ」

農業は様々な地域課題と繋がっています。農業問題に取り組むとともに、旭市の幸せづくりに挑戦していきます。「農業を守る事」は、「地域を守る事」です。6次産業等を盛り上げ、旭市の税収が増えれば、公共施設の整備がすすみ、市民がより住みよい街になっていきます。日本に誇れる旭市、次世代に引き継げる旭市、そんな街を実現して参ります。

投票したい政党がないから、自分たちでゼロからつくる。

参政党



参政党公認
たかはしみちこ
36歳

地域の声を市政へ

島田わたるの基本的な4つの考え方

- ① 旭市の強みを生かす産業・地域経済の再構築
- ② 地域らしさを守り育てる、バランスのよいまちづくり
- ③ 先人への敬意を礎に、確かな未来へつなぐまちづくり
- ④ ふるさと愛を原動力に、暮らし続けたいまちへ

島田わたるの6つのビジョンと提言

- ① 災害に強く、安心して暮らせるまちへ
- ② 安心・安全な生活環境の整備
- ③ 豊かで住みやすい“夢のあるまち”的実現
- ④ 高齢者にやさしく、誰もが支え合えるまちへ
- ⑤ 子どもたちが健やかに成長できる未来を
- ⑥ 発展し続けるまちの仕組みづくり



看護師資格を持つ唯一の市議会議員

予防医療

- 中学生を対象に、ピロリ菌検査を実施し、胃がんリスクを軽減！
- 認知症の予防と対策の推進！
- 虫歯予防として、3歳までのフッ素塗布を無料に！
- 家計応援商品券配布 1世帯あたり1万円(1,000円券×10枚)
- 軟骨伝導イヤホンを高齢者福祉課の窓口に設置
- 帯状疱疹ワクチン接種費用の助成(50歳以上を対象)
- 道路の安全対策（市内全域20か所超）

共生安心

- 海岸などで増える野良猫の問題に対し不妊・去勢手術への助成を進めます。
- ボランティアの皆さんの努力を支え人も猫も安心して暮らせる旭市を目指します！

★プロフィール
・昭和42年4月生まれ
・夫、長女、長男の4人家族
・資格：看護師
・会員歴／文教福祉常任委員会副委員長
・地域活動／旭市初の女性消防団員

公明党



伊藤はるみ

3つのお願い

- 旭市の人気スポット 飯岡刑部岬へのコミュニティバスの運行を現在の1日3便から10便に！！
 - 道の駅季楽里・飯岡みなと公園・刑部岬等主要観光スポットを短時間でめぐる旭シティビューバスの新設を！！
 - イオニタウンおひさまテラスの指定管理者の選定を今後は公募で！！
旭市とイオニタウン株式会社との賃貸契約(現在30年間)を指定管理期間と同じ5年間の契約に！！
- 参考：旭市がイオニタウン株式会社に支払う家賃は駐車料金を含めて年間約4億5千万円。
旭市がイオニタウン株式会社に支払う指定管理料は年間約1億円。(令和4年度)



有田 恵子
(学歴)
早稲田大学
政経学部卒
(職歴)
山一證券
スイス銀行
グロリアコ
ーポレイシ
ヨン会長
元旭市議員
(2期)

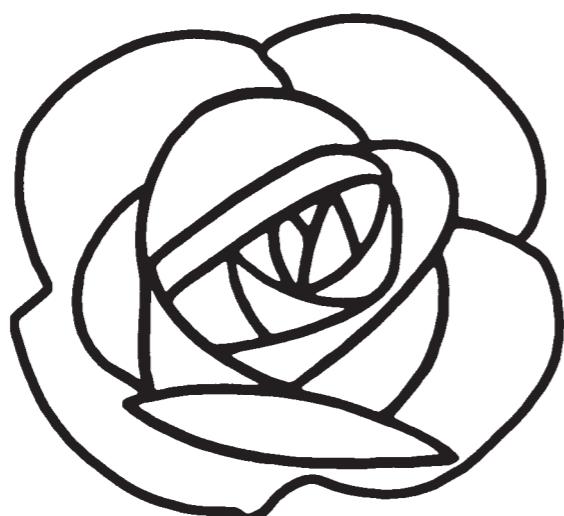
描こう築こう！未来のあさひ

井田たかしが描く4つの「みらい図面」

- インフラを整備し「住んでみたいまち あさひ」を造り上げます。
- 将来に希望が持てる「魅力あるまち あさひ」を目指します。
- 旭ブランドを創出し「食のまち あさひ」を定着させます。
- 東総地域の核となる「未来のあさひ」を創造します。



井
い
田
だ
たか
し



井田たかし
プロフィール
・昭和39年 旭市太田に教員である井田 敬一(紀美子の次男)として生まれる。
・足利工業大学建築学科を卒業
・株式会社日野建築設計事務所代表取締役
・旭市立中央小学校・旭市立第二中学校・千葉県立国際高等学校

令和7年12月21日執行

旭市議会議員一般選挙公報

旭市選挙管理委員会

旭市議会議員一般選挙

投票日

12月21日(日)

午前7時～午後8時

- ・投票所入場整理券に記載してある投票所で投票できます。
- ・投票所入場整理券を万一紛失した場合でも投票できますので投票所の係員に申し出てください。
- ・投票日までに市外へ転出した方は、投票できません。

期日前投票

12月20日(土)まで
午前8時30分～午後8時

- ・旭市役所
- ・海上公民館
- ・旭市保健センター（旧飯岡保健センター）
- ・ひかた市民センター

上記のどの投票所でも投票できます。